

青少年のインターネット・リテラシー指標(ILAS)等調査の概要

[ILAS (アイラス) : Internet Literacy Assessment indicator for Students]

- 総務省では、インターネット上の危険・脅威に対応するための能力とその現状を可視化するため、これらの能力を数値化するためのテストを指標として開発。2012年度以降、毎年、全国の高校1年生を対象に、インターネットの利用状況に関するアンケートと併せて実施し、結果を公表。
- ILASテストの復習を通じたりテラシー向上等にも効果的に活用いただけるよう、テスト問題送付（案内）時に、テスト問題の解説、昨年度の公表結果や昨年度の全国平均点データ等を併せてお送りするなど、昨年度と同様に実施。
- 調査実施後にテストの内容に関する参考用の補助教材を送付予定。
- 近年の情報通信を取り巻く環境変化に対応し、2022年度の調査よりテスト問題を従来から変更。
- 小・中学生にもインターネット利用が普及していることを踏まえ、ILASによるテストの対象を小・中学生へ拡充するため、2024年度調査において小・中学生向けテストのプレテストを実施予定。

2024年度ILAS等調査の概要

1. 調査対象 小学生、中学生、高校1年生（※定時制高校を除く。）
2. テスト実施形式 CBT（Computer Based Testing）形式 … パソコンルーム等でwebブラウザを使用して実施。
*小学校低学年のみ紙での実施可。
3. 所要時間 小・中学校：約20分（事前/事後アンケート約5分＋テスト約15分）
高校：約40分（事前/事後アンケート約10分＋テスト約30分）
4. スケジュール
 - ・10月中 調査実施者より委託された事業者から、テストの詳細について御案内
 - ・10月末～1月末（想定） テスト実施
→テスト実施後、委託事業者から年度内にテスト結果（学校別の速報版）・補助教材を送付するほか、全学校の集計が終了後、全国版の分析結果についても送付予定。
5. 注意事項

テストの実施可能数には限りがありますので、希望が多数の場合には実施できない場合がございます（先着順）。